



Japan Region

Volume 17

No. **2**

January 1999



目 次

Table of Contents

Vol. 17, No. 2, January 1999

日本リージョン会長新春メッセージ	Message from Japan Region President	1
I T C ディビジョンⅣ副会長メッセージ	Message from ITC Division IV Vice President	2
常任・特別委員会委員長メッセージ	Messages from Committee Chairs	3
第 58 回 I T C 世界大会の開催をめざして	Toward ITC 58th Annual Convention	5
1998 年度 I T C 標準会則の変更	Changes of ITC Standard Bylaws 1998	6
今、私達のクラブは…	“Now, Our Club is…”	10
第 17 回日本リージョン年次大会案内	Guide for ITC Japan Region 17th Annual Conference	11
大会プログラム予定表	Annual Conference Program Plan	12
公式訪問者決まる	Official Visitor to the Conference	13
教育セッション一覧表	Training Sessions	14
交通と京の観光案内	Traffic and Sightseeing in Kyoto	16
ホテル宿泊表	Information of Hotel	17
大会申込要領	Guide for Registration	18
大会登録・教育セッション及びホテル宿泊申込券	Reservation Tickets	19
大会準備委員会名簿	Annual Conference Committee	21
考えてみましょう これからの I T C	Food for Thought for the Future of ITC	22
情報スペース	Information Space	24
編集室便り	From Editor’s Room	26

日本リージョンホームページ
<http://www.nttl-net.ne.jp/itcjp>

日本リージョン会長新春メッセージ

Message from Japan Region President

「誇りをもって未来へ」



日本リージョン会長 江 藤 万里子

1999年、新年のお慶びを申し上げます。日本のITCが創立されて50年の輝かしい年であり、又それに併せて世界大会が神戸で開催される年でもあります。日本リージョンはこの記念すべき世界大会が成功するために、ホステスリージョンとしての力を惜しみなく発揮出来るよう努力いたしております。

その為の一つの案として世界大会の一ヶ月前の日本リージョン大会が毎年二日間開かれておりましたのを、一日に短縮する努力をして参り、その結果従来の二日間行事を一日(6月3日木曜日)で収める事に致しました。この陰にはプログラム委員長と委員、大会準備委員長と各委員会の方々の並々ならぬ協力と理解があってこそ運びとなりました。一日リージョン大会を実行へと導いて下さったITC国際会長、そしてディビジョンⅣの副会長に心よりの感謝と敬意を捧げます。そしてこの一日大会に日本リージョン会員の皆様が、共感なさって下さる事を期待致しております。

“To the Future with Pride”

Mariko Eto
President of Japan Region

New year greetings! I hope 1999 will be a wonderful year for all of you.

This is a very special year for us because it marks the 50th anniversary of ITC in Japan and this year, the ITC Convention will be held in Kobe. The Japan Region is doing its utmost to bring great success to this commemorative convention. As a tangible result of such efforts, we have decided to compact the Japan Region annual conference into a one-day meeting, which is usually a two-day event. This wouldn't have been realized without the sincere cooperation and understanding of the chairs and the members of the program committee and also the conference coordinating committee. I would like to express deep appreciation to all those who support the idea, including the International President and the Division IV Vice President. I hope every member of the Japan Region will understand the need for a one-day annual conference.

ITCディビジョンIV副会長メッセージ



Message from ITC Division IV Vice President

Hilary Brown A.C.
Division IV Vice President

To the Future with Pride is the theme that your President, Mariko Eto, has chosen as you go into your 50th year of ITC in Japan. I am proud to have been elected as your Division IV Vice President so that I may also face that future with pride alongside you. Japan Region has many reasons to be proud of the achievements of its members. Japan boasts the largest number of members of any region in the world, in fact it is three times larger than the next biggest region which is New Zealand, the region to which I belong.

It is exciting to think that in your year of special 50th birthday celebrations you also will be hosting the next International Convention in Kobe. Many members from all around the world are looking forward to that event. This will be the third time that the convention has been hosted in our Division. Australia and New Zealand have both hosted it in the past but next year promises to be the best ever with the convention in Kobe.

Our International President's theme is *Look Beyond the Obvious* and the International Board is striving to do this. New, exciting developments have been taking place with the establishment of satellite units for groups of six or more who wish to start an ITC Club but do not have enough people to charter straight away; the *Won for One/One for All* pins are also proving very popular and have brought in many new members already. The Continuous Improvement Committee is on the lookout for new and innovative ideas. So lots of wonderful things are happening in this progressive organisation to which we all belong.

I look forward to meeting all of you when I attend your conference in Kyoto in June and then when we meet again in July at Convention in Kobe. I am sure that we will all share, along with your Region President, in heading *To the Future with Pride*.

ヒラリー ブラウン A. C.

“誇りをもって未来へ”が、日本ITC 50年目に踏み出されたあなた方の会長江藤万里子さんが選ばれたテーマです。私はディビジョンIV副会長に選ばれたことに誇りをもっていますし、あなた方と一緒に私も誇りをもって未来へ向かうよう心掛けます。日本リージョンは会員の方々が成し遂げられた事に対して当然誇りに思われてよいのです。日本は世界の中で最大のリージョンを誇っています。実際、私が属しているニュージーランドリージョンは2番目に大きいのですが日本リージョンはその3倍なのです。

あなた方が50周年を祝われる特別な年に神戸で今期の世界大会を主催されることはすばらしいことだと思います。世界中の多くの会員がこの行事を楽しみにしている事でしょう。私たちのディビジョンが世界大会を主催するのは3度目になります。オーストラリアとニュージーランドはそれぞれ過去に主催しましたが、来年の神戸での世界大会が最高になるものと確信しています。

私たちの国際会長のテーマは“当たり前のその先を見て”で、国際役員の方々も実践するよう頑張っています。新たにすばらしい改革が行われています。それはクラブを発足させたいが、今すぐチャーターするには人数が充分でない6人以上のグループのために、衛星ユニットを編成することができるというものです。「一人を大切に」計画のピンが好評であるということが証明されました。つまり多くの新入会員が入会したということです。継続的改善委員会は、新しく革新的なアイデアを用心深く見つめています。ですから、私たち皆が属しているこの進歩的な組織の中で、今、素晴らしいことが色々おこっているのです。

6月京都で行われるリージョン大会で、また7月神戸で行われる世界大会で皆様にお目にかかるのを楽しみにしております。日本リージョン会長と一緒に私たち全員が誇りをもって未来へ前進するものと確信しています。

常任・特別委員会委員長メッセージ

Messages from Committee Chairs

指名委員会

Nominating Committee

積極的な推薦を

委員長 黒 瀬 眞紗子

リージョン役員と指名委員の推薦は、3月6日が期限です。各クラブ会長には、昨年11月第2回リージョンメールで推薦依頼書を送付いたしました。役員候補者資格のある会員が在籍されるクラブでは、真剣な検討が行われていることと思います。

近年、候補者が各役職に1名づつしか出ておられない状態が続いています。会員の皆様には、リージョンにもっと関心を持って下さい。リージョン役員になりますと、役職上ほんの少し忙しくなるかも知れませんが、その仕事を通して得るものは、他では得られない大きな、素晴らしいものです。21世紀に向けての日本リージョンで活躍できるような、クラブで熱意ある有能な会員を積極的にご推薦ください。

沢山の候補者が並んだ活気あふれる選挙を期待する会員の声がとても大きいのです。

リージョン会則第5条B項C項の資格をご参照の上、1999年6月3日(木)国立京都国際会館で行われるリージョン大会での次期役員・指名委員選挙の90日前(3月6日)迄に、指名委員会へご提出下さい。

スピーチコンテスト委員会

Speech Contest Committee

インフォメーション

委員長 井 出 智 美

今期ITC会則の修正に伴ってスピーチコンテストの規則と任務の変更があり、日本リージョン会報1号にジェイン・ゴルマーITC次期会長から送られた規則と任務の変更内容を記載しました。

しかしその後、日本からの要望を叶えられたものも含め、度々の修正がありましたが、その都度各スピーチコンテスト関係者に変更通知等の対応をしまりました。又、QMTにおいても十分に理解を深め合いましたが、尚、今日まで続いて多少の訂正も入りました。内容は各レベルのスピーチコンテスト委員長がよく把握されていますので、コンテストの準備は万全のものとなっていると思います。早くも昨秋にスピーチコンテストを行われたクラブが幾つもあり、ITCの会員ならばこそと言えるこの貴重な経験を積んで頂けることに熱いエールを送っています。今期、母国語でのスピーチコンテスト優勝者は神戸で行われる世界大会で、名前を呼ばれコミュニケーターにも掲載されます。例年にもまして晴れやかな優勝者となられます。どうぞスピーカーの皆様、ご健闘を祈っております。

コンピューターシステム化委員会

Computer System Committee

Eメールの活用

委員長 川 崎 瑤 子

只今、コンピューターシステム化委員会では前期での会員のEメールのアドレス帳を基に実際に活用できる手筈を整えています。委員の強い協力により、まず最初に120名程のEメール使用会員のアドレスを事務局のコンピューターに入力した後、使用者に試験的にメールを送付いたしました。

使用者のプロバイダーに変更があったり、ピリオド一つ違っていても機能しないので正しいアドレス確認には大変な手間がかかりました。訂正の後、現在十数名を除き全員の正確なアドレスが確認でき交信可能となりました。これらの伝達事項は事務局からEメールを通して一気に全使用者に連絡が瞬時に届けられます。すでに会長からの要請で全カウンスル会長にEメールで連絡事項を送り成功しました。今後コンピューターでの情報伝達が大変便利になります。ただ会員からの個別の質問などに応えていくには事務局でメールをチェックしなければならず、これをどうするか問題が残っています。会計ソフト、在庫管理はすでに委員の力添えで完成し、すでに活用しています。また今期のホームページ、世界大会の詳細の日英版もできましたのでぜひご覧ください。ホームページサイトに関するご意見はイソットさんに、新しいEメールアドレスは私あてにEメールで送ってください。アドレスが正確に確認でき登録できます。

アン・イソット・アドレスは issott@gol.com 川崎瑤子アドレスは revern@pop.bekkoame.or.jp

Yoko Kawasaki, Chair

We, the members of the Computer System Committee are now arranging to make practical use of those members with e-mail by referring to the address book registered by the former committee. With the strong support of the members, we entered all 120 members with access to e-mail in the office's computer and sent them a test by e-mail which reached more than 100 of them. Checking the correct addresses was a complicated matter, for if one period or one word is missing, contact cannot be made. Some also changed their provider after the registration was over. Anyway, from now on, we can send them information or messages instantly by e-mail which will be a great benefit for us all. However one problem remains. When we get an inquiry from an individual, a member has to go to the office to check the mail, otherwise the mail must be sent to me. We have already finished putting the treasury software and the invoice management into use. As you know, we have also renewed the Region home page for this term and the Japanese and English version is on the World convention, so you can enjoy that. When you open your club home page or new e-mail address, give Ms. Issott the site for the Region home page and give it to me for the new and changed e-mail addresses.

Please send the new address to me so that I will know the sender's address without any mistakes. Then I will register it. The addresses are shown above.

第58回世界大会ホームページのお知らせ

日本リージョンのホームページをもうご覧になりましたか。ホームページの目的は2つ、外部にITCの宣伝をすること、そして現メンバーに情報を提供することです。いずれにしても、ホームページをできるだけ魅力的なものにしたいと思っていますので、みなさまのご協力よろしくお願いします。

またITC世界大会では日本在住の外国人の参加も歓迎しています。皆さんのお知り合いで世界大会に興味を持っている外国の方をご存知でしたら、ぜひアドレスをお伝えください。アドレスは、<http://www2.gol.com/users/issott/JRHome/Convention/Convention99.html>です。よろしく願います。

(アン・イソット)

Have you yet had a look at the Japan Region Home Page? The purpose of the home page is two-fold—as a PR tool, to inform non-members about ITC, and to give information to current members. For both reasons, we want to make the home page as attractive as possible, and for that we need everyone's help!

We would welcome foreign residents of Japan to attend our Convention in Kobe. If you know anyone who is thinking of attending, please pass on the Convention Home Page address, which is given in the Japanese article above.

(Anne Issott)

第58回ITC世界大会の開催をめざして

Toward ITC 58th Annual Convention

コーディネーター 新木 昌子

去る11月のITC会長と事務局長のご来日は、私達ホステスリージョンで準備する立場の者にとって、とても刺激になり、さあ！頑張って！という意欲に駆られました。この度の「世界大会」の頁は、6つ、7つずつの委員会を率いる4名の各ディレクターにその意欲を語って頂きます。

総務グループ ディレクター 星野佐登

総務グループに属する名札・リボン、出納係、資格審査、キット、食事券、登録、研修受講券の7名の委員長は、それぞれマニュアルを頼りに計画を立てていましたが、先日ITC会長と事務局長との会合で初めて顔を合わせ、お互いに任務を確認しあうことによって一挙に連帯感が高まり、総務の任務が大会を順調に運営する上で如何に大事であるかを改めて確認致しました。登録委員会は日本の会員が登録しやすい方法を考えています。キット委員会は外国からご出席の会員のキットに何か日本的な物(絵葉書・千代紙細工等)を入れたいと準備を始めています。ITC会長、事務局長もこのアイデアを大変喜んで下さいました。もしご寄付頂ける物がありでしたら関西クラブ杉山満佐子さん宛お送り下さいますようお願い致します。

ホスピタリティグループ ディレクター 三宮 晶子

このグループに属する各委員会の活動は大会出席者に身近に関係しお役に立ちます。空港歓迎は関西空港でのITC役員、出席者の到着、出発、乗り物の情報を確保します。接待は「ルビーの間」で茶菓等を揃え(ご寄付歓迎)会員のくつろげる部屋を準備します。ページ・ホステスはビジネス、インフォメーション、研修等の場面で260の仕事があり110名の委員があらゆる処でコミュニケーションを円滑にする任務があります。メッセージセンターはその場所を開設し、必要な役職者の所在カードの用意や必要事項、出席者のメッセージを展示します。広報は日本にITCが設立されて50年にして初めての大会を成功させる為努力しています。インフォメーションは会場周辺のあらゆる情報を提供するデスクを用意し、会員のニーズに応じます。

会場グループ ディレクター 野田 絢子

私達は大会開催中、会の運営を形の面でサポートする委員会です。標識は適材適所に置き会員がスムーズに移動出来るように準備致します。デコレーションは日本調で飾り、大会を和やかな雰囲気にしたと思っています。音響はコンピューター等がかなり導入されると予想されますので、開催中いつも機器が完全な状態で機能されるようチェックすることが必要です。備品と設営は全ての物を細部に互って準備し、それが正しく配置されているか確認します。各日程の行事には、日本の会員の参加を促す為、できるだけ多くの場面に専門同時通訳を置き、皆様の便宜を図るよう計画しております。又備品はホテルの同時通訳のレーザーを回収する役目もありますのでご協力をお願い致します。

行事グループ ディレクター 盛田 純子

開会式のフラッグセレモニーから最終日の役員就任式、それに続く新役員グリーティング迄担当します。大会前後のツアー、大会中の家族ツアー及びフリーナイトツアーに至る観光の全てのプランを立てています。2度のランチ、最終バンクウエットのエンターテインメントの準備も進めています。開催中はお土産の販売も致します。皆様には耳慣れない礼拝委員会もあります。日曜日の朝、宗教に関係なく会員が心を一つに出来るような時間を持つ為の案を練っています。このように多岐にわたった行事が、参加者にご満足頂けるよううまく運ぶことを願い、努力しております。

1998年度 I T C 標準会則の変更

Changes of ITC Standard Bylaws 1998

会則・決議委員長 小林 令

標準クラブ会則

- 1) 第2条 目標及び方針 3. 6.
 3. いかなる話題にも自由でオープンな意見の交換を奨励する。
 6. I T C 役員会の承認がある場合を除き、I T C の名の下に、個人、他の組織、その見解、行動及び物品を保証しない。
- 2) 第3条 会員 A項 会員 1.
 1. このクラブの会員は、正会員と賜暇会員とを含む30名以下、クラブ役員を満たすために必要な会員数以上とする。I T C 役員会は該当するリージョン役員会と協議の後、特別の場合、上記の数字の例外を認めることができる。
- 3) 第3条 B項 入会申込 3. ウエイティングリスト (旧E項から移動)
- 4) 第3条 D項 会員の身分 1.
 1. 賜暇会員 ……しかし、すべてのレベルで会費、費用、負担金を必要に応じて支払い、有資格の身分を保たねばならない。
- 5) 第4条 財務 C項 入会金
 - C項 入会金 ……元会員が再入会する場合、I T C マスターマニュアルの最新版を持っていれば、入会金を納入する必要はない。
- 6) 第4条 E項 経費
 - E項 経費 役員及び常任委員会の経費は予算で定められ、項目別経費明細書の提示をもって、会計から支払われる。
- 7) 第4条 H項 有資格の条件 1. 2. 及び3.
 1. I T C で有資格であるためには、このクラブは次の会費と費用及び負担金を納めなければならない。
 - a. 会員の会費
 - b. I T C 大会協力費
 - c. カウンスルとリージョンの会費と費用及び負担金
 - d. I T C 本部へ前年度の物品購入未納金、未納会費及び／あるいは新会員の入会金の不足分
 2. 必要な会費及び費用を、滞納となる期日の9月1日までに納入すれば、その会計年度は有資格となる。必要な会費と費用の納入を、滞納となる期日後に完了したクラブは、条件が整った時点で有資格となる。
 3. 有資格となれば、クラブは以下の権利を有する。
 - a. 上のレベルへ投票権を有する派遣員を送ること。
 - b. 所属する会員が、上のレベルの役職に指名または選出されること。

c. 所属する会員が、上のレベルのスピーチコンテストに出場すること。

8) 第4条 J項 新設合併及び吸収合併

……クラブは1つ以上のクラブと新設合併又は吸収合併することができる。この場合、各クラブは予告後、新設合併又は吸収合併を承認する決議案を2/3の賛成を得て採択しておかなければならない。……

9) 第4条 K項 3.

3. 無所属クラブはリージョン会費、費用及び負担金を支払えば、リージョンに所属することができる。

10) 第5条 選出役員 A項 役員 2.

2. クラブはその任期中、カウンスル又はリージョンの選出役員を兼任することはできるが、国際レベルとの兼任はできない。

11) 第5条 H項 選出役員の任務 4. d. 及び5. e.

4. 書記は：d. ITCのすべてのレベルに役員の変更を報告する。

5. 会計は：e. ……30ドルの会費とクラブ当たり10ドルのITC大会協力費、……

12) 第9条 委員会とその任務 B項 常任委員会の任務 1.

1. 資格認証 資格認証委員会の委員長は、ITC資格認証課程マニュアルに記載された方針に従って、資格認証プログラムを管理する。

13) 第11条 修正 B項

B項 クラブは上部レベルの会則と矛盾しない会則及び常規を採択し、それによって運営される。

標準カウンスル会則

1) 第2条 目標

このカウンスルの目的は：

1. クラブの拡張を援助し、その活動を統括することにより、コミュニケーションと指導力の高度な訓練を奨励すること。

2. リージョン会長を通して、リージョンの存在しない地域ではディビジョン副会長を通して、クラブとリージョン役員会との仲介となり、ITCの枠組みを支えること。

2) 第3条 会員 A項 1. 2. 3.

1. 構成

a. このカウンスルは3つ以上16以下の有資格クラブにより構成される。特別の場合、ITC役員会は前述のクラブ数の例外を認めることができる。

b. 妥当な地理的範囲内にクラブが5つありカウンスルがない場合に、カウンスルを編成することができる。特別の場合、ITC役員会は前述のクラブ数の例外を認めることができる。

c. 1つのカウンスルに所属するクラブは、有資格クラブ数が3未満の状態が2年間続いた場合、リージョン役員会によって再編成される。

2. 設立準備会の配属 同条 D項より移動

3. 移籍 同条 C項より移動

3) 第3条 C項カウンスルの新設合併又は吸収合併

……に申請した後、新設合併又は吸収合併することができる。この場合、それぞれのカウンスルは予告後、新設合併又は吸収合併を承認する決議案を……

4) 第3条 D項 無所属カウンスル

1. カウンスルが、地理的にリージョンと密接な接触が困難な場合、リージョンのない地域ではその地域のITCディビジョン副会長に申請し、ITC役員会の承認を得ると無所属カウンスルの資格が与えられる。

2. 無所属カウンスルは独立会計とする。無所属カウンスル内のクラブはリージョン会費を支払うことができる。

5) 第4条 財務 B項

B項 カウンスルの年会費は、常規の定めるところにより、8月1日又はそれ以前に支払う。9月1日以後は滞納となる。

6) 第5条 選挙及び役員の仕事 A項 役員 4.

4. 有資格クラブから選出されたカウンスル役員は、万一その所属クラブが有資格でなくなっても、そのまま役員の仕事(次期会長の場合は2期に渡る)を完了することができる。

7) 第7条 会合及び定足数 A項 1.

1. 各会計年度におけるカウンスルの会合は、ITC訓練のすべての分野における訓練を最低12時間含まなければならない。スピーチコンテストは1時間まで……

8) 第7条 C項 投票 (旧C項とD項が結合。※以下は削除)

1. 有資格クラブは 名のカウンスルへの派遣員又は派遣員が欠席の場合には信任された代理人を、カウンスル会合に送ることができる。

2. カウンスルへの派遣員に限り、カウンスル会合において、動議の提出、会場からの指名、あるいは投票の権利を有する。ただし発言権は全会員にあたえられる。

3. 委任状による投票は認められない。

9) 第9条 委員会とその仕事 A項

A項 常任委員会 カウンスルの常任委員会は：

1. ……5. 会員 6. 議事録承認 7. プログラム・教育 8. PREM及び/又は増設

9. スピーチコンテスト 10. ライティングコンテスト

10) 第9条 B項 常任委員会の仕事 1. 及び8.

1. 資格認証 資格認証委員会は、資格認証課程マニュアルに述べられた方針に従って、資格認証プログラムを管理する。

8. PREM (広報、増設、会員) 及び/又は増設 PREM及び/又は増設委員会は、ITC・PREM方針と手順マニュアルに示された通り、カウンスル内の広報、増設および会員活動の開発、促進、調整を管理することに責任をもつ。

11) 第11条 修正 B項

B項 カウンスルは上部レベルの会則と矛盾しない会則と常規を採択し、それによって運営される。

標準リージョン会則

1) 第2条 目的

このリージョンの目的は：

1. カウンシルの拡張を援助し、その活動を統括することにより、コミュニケーションと指導力の高度な訓練を奨励する。
2. ディビジョン副会長を通して、カウンシルとITC役員会との仲介となり、ITCの枠組みを支えること。
3. クラブおよび会員の問題点を解決する上で、カウンシルを援助すること。

2) 第5条 選挙及び役員の仕事 A項 役員 3. 及び5.

3. リージョンの選出役員は、リージョンの役職の任期中、クラブを除く他のレベルにおいて選出役員を兼任することはできない。
5. 有資格クラブから選出されたリージョン役員は、万一その所属クラブが有資格でなくなっても、そのまま役員の仕事(次期会長の場合は2期に渡る)を完了することができる。

3) 第7条 会合と定足数 A項

A項 会合 このリージョンの所属会員はリージョン役員会により定められた日時と場所で年次リージョン大会を開催することができる。

4) 第7条 C項 派遣員及び代理人 3. 4. (旧C項 D項 が結合)

3. 有資格クラブが自クラブの会員を大会に送ることができないとき、そのクラブは所属するリージョン内の有資格クラブの有資格正会員に信任された派遣員としての権限を委ねることができる。
4. いかなる会員も2つ以上のクラブの派遣員又は代理人を務めることはできない。

5) 第8条 役員会 B項

B項 会合 ……を招集することができる。役員会は出席役員会でも郵便連絡役員会でも、電子手段によるものでもよい。

6) 第9条 委員会とその仕事 A項 常任委員会

10. 指名委員会 が削除。

7) 第9条 委員会とその仕事 B項 常任委員会の仕事 1.

1. 資格認証 資格認証委員会は、ITC資格認証課程マニュアルに示された方針に従って、資格認証プログラムを管理する。

8) 第11条 修正 D項

D項 緊急条項 大会と大会の間で決定が必要である場合、あるいは大会が開催されない場合の緊急時に、郵便による投票で修正案の票決を行うことができる。この場合修正案はそれが有効となる日付の60日前までに、各所属クラブの会長の最終記録の住所宛に送られる。その議題は所属有資格クラブから受け取った回答の2/3の賛成投票によって採択される。

※上記のリストで、以下の番号は必須条項です。

クラブ…… 1)、2)、3)、4)、5)、7)、10)、11)4.d、12)、13)
カウンシル……1)、2)、3)、4)、6)、7)、8)、9)1.と8.、10)、11)
リージョン……1)、2)、4)、7)

(英文の標準会則変更リストが必要な方は、小林会則・決議委員長迄お申し越し下さい。)

今、私達のクラブは……

“Now, Our Club is……”

—遠隔地編—

松山クラブ（カウンスルNo. 2 例会場—神戸）

会長 奥村 紀子

今期会員数が増え20名で発足した松山クラブは、設立以来のベテランにフレッシュな顔ぶれが加わり例会も活性化しています。他の分野でそれぞれ勢力的に活動している人が多いため毎回出席できない会員もいますが、常時14名程度で進行しています。松山クラブの特徴としては、英語クラブで月2回例会を行ないますので、役員はボードを含めると毎週顔を合わせるようになります。クラブ例会に加えて、10月には「愛媛国際まつり」に参加出店してバザーをしました。（売上げは一部ユニセフへ、残りはクラブの軍資金に）また12月には、えひめ女性財団主催「愛媛女性フェスティバル'98」の行事の一貫としてイベント開催団体に選出されました。テーマは老人介護に絞り、一般向けなので日本語で行いましたが、進行はITC例会に準じます。これを機会にITCとはこんな実り多き活動をする組織だということを広く知っていただく機会になればと考えています。一方、地域的活動に比べて困難なのが地理的理由からくるカウンスル、リージョンとのつながりです。昨年初めには濃霧のため交通が麻痺し、スピーチコンテスト出場者をはじめ、会員がカウンスル例会をやむなく棄権というハプニングもありました。しかし、情報通信分野ではITCもどんどん整備を進めて世界の距離を狭めていますから、私達も地理的距離をハンディと意識せず、等身大の姿で努力を続けていきたいと思っております。

Noriko Okumura, President

Matsuyama Club started this term with 20 members, including new members who have made the meeting fresh. Around 14 members get together each meeting as some are too busy to attend because of positive activities in other fields. We have regular meetings twice a month in English, but the board members meet almost every week because they have the board meeting between the regular meetings.

We took part in “Ehime International Festival” in October. We did a bazaar and donated part of the sales to UNICEF. Furthermore, our club was elected as one of the three groups to perform a special event for “Ehime Women’s Festival ‘98” organized by Ehime Women’s Foundation. It will be held in December, focusing on the issue of the caring service for the elderly, the opening seminar will be conducted in Japanese and proceeded with ITC style. I believe it will be a good opportunity for Matsuyama Club to be widely recognized by our community as a fruitful group.

We have had difficulty in deepening relationships with the Council and the Region because of geographical reasons. It happened that early last year, a speech contest contestant and another members couldn’t even reach the Council No. 2 meeting place when the dense fog stopped the traffic. However, telecommunication technology has been narrowing the distance of the ITC world as well. We would like to continue to give our effort as much as possible, not unnerved by the distance-handicap.

盛岡クラブ（カウンスルNo. 8 例会場—東京）

会長 小泉 千恵子

盛岡にITCが根づくことを夢見て、北日本第一号の盛岡クラブは4年前にスタートしました。30人のチャーター会員全員がITC未経験者。リージョン及びカウンスルよりご指導頂きながらも試行錯誤の連続でしたが、今、どうにか一人歩きが出来るように成長いたしました。遠く盛岡までお出かけ下さった先輩方には今も感謝の気持ち一杯でございます。

カウンスルNo. 8で離れ小島の様な存在なので寂しい感もありますが、カウンスルではいろいろ御配慮下さいますし、又私共も上のレベルでの経験を大切に思い、毎年交通費補助を予算に組み入れたりと、上のレベルで貴重な体験をした会員を生かすクラブに還元出来るプログラム作りを工夫しております。しかし、現実はどうしてもリージョン大会及びカウンスル例会への出席率が低く、遠距離クラブのハンディを感じております。

ITCでの訓練が自分の生活に生かされている事に気付かされるようになった今、次のステップとして“盛岡に少しでも貢献するチャンスが欲しい”と市の生涯学習ボランティアセンターに団体登録をし、講師としてのチャンスを少し不安に思いながらも心待ちしている今日この頃、ここ盛岡にITCが根づくことを心から祈り努力を続けております。

皆様どうぞお力をお貸し下さいますようお願い申し上げます。

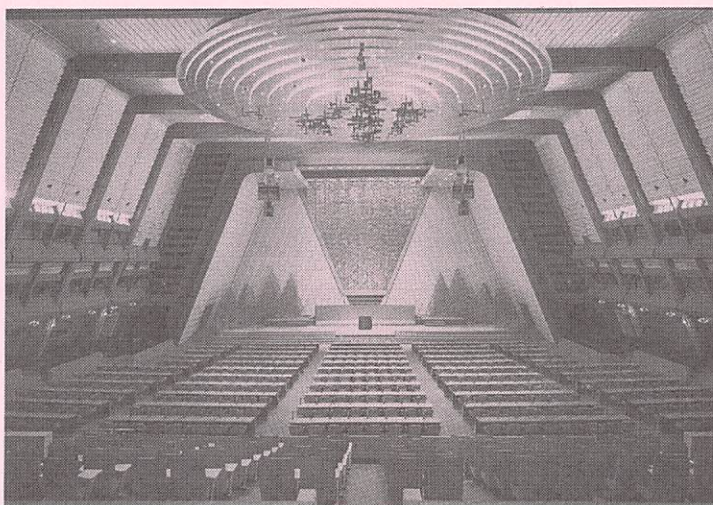
第17回 I T C 日本リージョン年次大会

Guide for ITC Japan Region 17th Annual Conference

テーマ：「世界の友で地球を小さく」
"Friends Make the World Smaller"

開催日：1999年6月3日（木）

場所：国立京都国際会館
京都市左京区宝ヶ池 Tel. 075-705-1234



国立京都国際会館 大会議場

参加から始まります



大会準備委員長 寺内 紗智子

会員の皆様にはお元気に益々ご活躍のことと存じます。1990年代最後のしめくくりの年に大会を国立京都国際会館で開催できますことは意義あることと嬉しく思っています。今期は、日本で初めての世界大会を7月に控えておりますので、一日大会となりました。ホテルと違い純粹の会議場ですから、種々の設備を十分活用致します。同時通訳用受話器を使用し、専門の通訳者によって同時通訳を経験していただきます。晩餐会をライトアップの日本庭園に囲まれた会場で行います。また、物品販売、観光、エンターテインメントも京都らしい魅力あるものにしました。

大会テーマは「世界の友で地球を小さく」と決まりました。世界大会は先ず“リージョン大会”参加から始まります。リージョン大会関連の記事をよくお読みくださり是非出席をお申し込み下さい。

大勢の皆様のお越しを心からお待ち致しております。

第17回日本リージョン大会プログラム予定表

Japan Region 17th Annual Conference Program Plan

6月3日(木) June 3 (Thur.)

国立京都国際会館 (Kyoto International Conference Hall)
Tel. 075-705-1234

8:30～9:45	登録受付	Registration
9:00～9:45	派遣員への説明	Briefing for Delegates
10:00	入場 開会式	Opening Ceremony
10:30	ビジネス ITCインフォメーション	Business Information from ITC
11:25～12:10	PEP (同時通訳) 公式訪問者	Performance Enhancement Program
12:10～13:00	昼食 選挙 (派遣員)	Lunch & Election (Delegates)
13:00～14:10	教育セッション (5部門)	Training Sessions (5 parts)
14:10～14:25	コーヒープレイク	Coffee Break
14:25～16:25	スピーチコンテスト (日本語) (英語)	Speech Contest (Japanese) Speech Contest (English)
16:25～16:40	選挙結果報告	Election Report
17:00～17:30 17:35～ 20:30	晩餐会 受付 開会 晩餐・役員就任式・余興 閉会	Banquet Registration Opening Banquet, Installation & Entertainment Adjournment

時間・内容の変更が生じる場合もあります。

変更のある場合は会報第3号でお知らせします。ご了承ください。

リージョンへの派遣員の皆様へ

1. 教育セッションは第一希望をお申し込み下さい。
2. 審議延長の場合、教育セッションと同時間に審議再開となります。
3. 延長審議終了後は派遣員のための教育セッションを準備しております。
ご了承下さい。

6月4日(金) June 4 (Fri.)

京都宝ヶ池プリンスホテル (Kyoto Takaragaike Prince Hotel)
Tel. 075-712-1111

9:00～9:30	受付	Registration
9:30～12:00	カウンスル運営研修会	Quality Management Training
12:00～12:30	リージョン運営研修会	Region Management Training

「随処に主となる」一日を



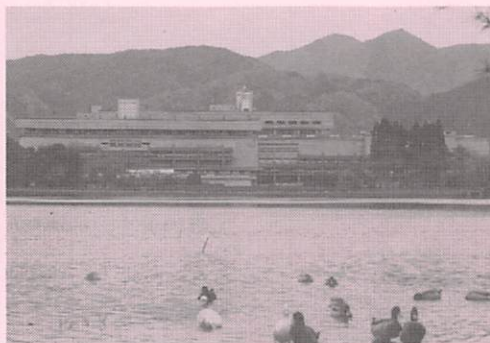
プログラム・教育委員長 西田 富美子

第17回日本リージョン年次大会は一日大会として「価値ある挑戦」を致します。目標と方針—創造的なプログラム・効果的な時間の使い方・適切な費用のあり方を達成する為にプログラム・教育委員会は努力を重ねて参りました。

山の緑と美しい水に囲まれた国立京都国際会館は設備が完備されています。十分に活用する為の準備をしています。教育セッション5部門は21世紀に向かって、私達がどの方向へ進んで行くのかをいろいろな視点から深く掘り下げられるよう、提案しています。

大会で私達は更に進歩、向上をめざし、そして大会は会員一人一人が主であると認識いたしましょう。「主」は自分自身なのです。「随処に主となる」一日を、楽しく、有意義にすごして頂こうと願っております。一年に一度の新たな出会いの場です。

皆様のご出席を心よりお待ちしております。



国際公式訪問者決まる！

第17回日本リージョン年次大会への公式訪問者はITCディビジョンIV副会長ヒラリー・ブラウン様と決まりました。

ヒラリー・ブラウン様より「皆様のご期待に添えることを心から希望しています。どうぞ私に一生懸命働かせて下さい。そして皆様とお目にかかれるのを楽しみにしております」とコメントがありました。

The Official Visitor to the Conference

It has decided that the official visitor to the 17th Japan Region Conference be Ms. Hilary Brown, ITC Division IV Vice President.

She says, "I do hope I live up to your expectations and please feel free to work me hard. I look forward to meeting all of you."

教育セッション一覧表

6月3日(木) 13:00～14:10

A	ディベート 講評： 名古屋短期大学 教授 中沢美依氏	「尊厳死を 認めるべきである」 カウンسلNo.4・No.6 対抗ディベート	医学のめざましい発展の中で現在、医療のあり方をめぐり議論がなされ、生命及び死に対する認識が変化してきています。尊厳死に対して人々が関心を持つのは、自分の死を自分でつくりたいと死ぬに死ねない時代だからかもしれません。自分が、家族がこの問題に直面した時あなたは…。ディベートを通して皆さんと共に考えていきたいと思います。
B	講座 大谷大学講師 松井憲一氏	「あなたは漫画を どう読みますか」 一人とは私とは— 読解者代表 モグベル・マヒン(阪神) 山城真一(徳島)	人間ほど万物に依存する生き物はないと言われます。それにもかかわらず、家族や人々の支え、生物や自然の支えを忘れ自分中心に生きています。そんな私の日常生活を新聞のマンガ、川柳を通じて見直したいと思います。
C	パネルディス カッション	「21世紀に求められる 人間像」 パネリスト 杉本隆人(芦屋) 中村祐子(梅田) 甲斐久子(鳥取) モデレーター 森田慶子(大阪)	もうすぐ21世紀! 激変していく環境! 新時代に求められる人間像とは? 3名のパネリストが専門分野の知識を織り交ぜながら、違った角度から皆様とご一緒に考えてまいります。対人関係をスムーズに保つための交流分析、心の指数を計るEQ、そして男性の見解を交え21世紀に求められる人間像を浮き彫りにしていきます。又、書面評価表を完成した受講者には全員資格認証課程コースⅣのサインを受けられる用意をしています。
D	ワークショップ	「どうやって楽しむの」 —世界のメンバーと コミュニケーション— 加藤玲子(名古屋) イソット・アン(阪神)	世界規模のコミュニケーションであるインターネット。電子メールチャット、掲示板、インターネットフォン等の楽しみ方を体験しましょう。実際に他の国のITCメンバーと、文字だけでなく声や写真も使い、その場で話をします。また、知識の宝庫と言われるインターネットに情報探しの旅に出かけたり、簡単なソフトを使えば、だれでも即座に作曲家や絵描きさん、設計士等になれるおもしろさを味わってみましょう。
E	講座 国際日本文化 研究センター 助教授 早川聞多氏	「浮世絵の楽しみ方」 —見立絵の絵解き—	ゴッホが憧れた浮世絵の世界。今や世界的に有名となった江戸の浮世絵。その浮世絵を江戸人たちはどのように見、どのように楽しんでいたのか。今や日本人も忘れかけている浮世絵世界の秘められた楽しみ方を尋ね、古典の世界と日常の世界「雅」と「俗」が一つに融け合うまことに人間的なコミュニケーションの世界を、多くのスライドを見ながら楽しみましょう。

時間・内容に変更が生じる場合もあります。ご了承下さい。
 変更のある場合は会報第3号でお知らせいたします。

Training Sessions

June 3 (Thurs.) 13:00–14:10

A	<p>Debate</p> <p>Commentator: Ms. Miyori Nakazawa (Professor at Nagoya Junior College)</p>	<p>Death with Dignity Should be Recognized</p> <p>Debate between Council No. 4 & No. 6</p>	<p>Tremendous advance in medicine has made treatment and care big issues. It has also changed our view of life and death. Death with dignity (passive euthanasia) draws general attention; this is probably because we live at an era when we cannot die until we have selected ourselves how to die. If you or your family faces this issue, what would you do? We'd like to discuss the issue through debating with you.</p>
B	<p>Lecture</p> <p>Lecturer: Mr. Kenichi Matsui (Lecturer at Ohtani College)</p>	<p>How to Read Comics —What are human beings? What am I?— Readers: Mahin Moghbel (Hanshin), Shinichi Yamashiro (Tokushima)</p>	<p>Human beings can be said to depend on various things in this world, but we live selfishly forgetting the fact that we cannot live without others—supports from our family, from neighbors, from other creatures, and from nature. We will reconsider our daily life through comic strips on newspapers and <i>Senryu</i>.</p>
C	<p>Panel Discussion</p>	<p>The Personality for The 21st Century Panelists: Takahito Sugimoto (Ashiya), Yuko Naka- mura (Umeda), Hisako Kai (Tottori) Moderator: Keiko Morita (Osaka)</p>	<p>The 21st century is just around the corner! Lifestyles are changing drastically! What sort of personality is expected in the new era? Three panelists from different fields will investigate from different angles. The accreditation committee will be ready to give all participants who fill the written evaluation form, credit for course IV.</p>
D	<p>Workshop</p>	<p>What will The Internet Bring Us? —Communication with members in the world— Reiko Kato (Nagoya) Anne Issott (Hanshin)</p>	<p>The Internet will provide you with worldwide communication. Come and experience ways to enjoy E-mail, chat, bulletin boards (net news), and Internet phone, etc. You can enjoy conversations with ITC members living in other countries sitting at your desk, using not only letters, but also your voice and photos. Go on a trip to search out information from the Internet, an abundant source of knowledge. Or you can immediately become a composer, a painter or a designer, simply by using the relevant software. Learn to enjoy yourself with the Internet!</p>
E	<p>Lecture</p> <p>Lecturer: Mr. Monta Hayakawa (Assistant Professor at Research Center of International and Japanese Cultures)</p>	<p>Let's Enjoy <i>Ukiyo-e</i> —Interpretation of <i>Mitate-e</i> —</p>	<p><i>Ukiyo-e</i> which Gogh admired has now become world-famous, but Japanese people almost forget how to enjoy the world of <i>Ukiyo-e</i> today. We are going to seek how people in Edo period appreciated and enjoyed <i>Ukiyo-e</i>, in order that we ourselves enjoy the world of human communication where classics and every day life, grace and secularity mix together.</p>

There may be changes in time and content. Changes will be announced on Region Bulletin No. 3.

会場への交通案内

◆国立京都国際会館

J R 京都駅から地下鉄烏丸線(からすません)「国際会館」行き乗車。終点の国際会館駅(約20分、改札口は一つ)下車。出口4-2から国際会館の表示に沿って進む。

◆京都宝ヶ池プリンスホテル

国際会館の西向かい円形のホテル。

◆都ホテル

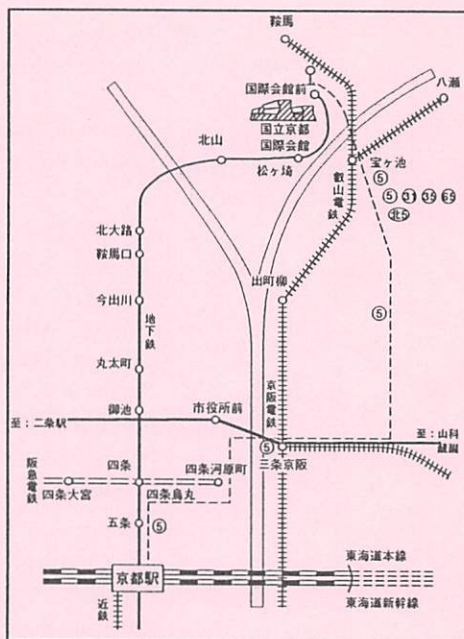
- 京都駅から地下鉄烏丸線「国際会館」行きに乗車、「烏丸御池」(からすまおいけ)で東西線に乗換え「蹴上」(けあげ)下車。2番出口から左へ徒歩1分。
- J R 京都駅南の新幹線出口「八条口」と、その斜め向かいの新都ホテル正面玄関からシャトルバス運行。(毎時27分、57分発)9時～18時27分まで。
- J R 山陰線二条駅から地下鉄東西線「醍醐」行き乗車、「蹴上」下車。

[問合せ先]

〒616-8021 京都市右京区花園天授ヶ岡町28

観光・交通委員長 北丸幸子

Tel. & Fax. 075-462-3879



(○印の数字は市バス利用の場合)

京の観光案内

古都京都の名所・旧跡を訪ねてみませんか? ご案内させていただきたい所が多いので、困りました。それで、ご自由に希望のコースを選んで頂くことに致しました。タクシーでお好きな所へ参ります。タクシーは割安に手配致しますのでクラブから台数をお申し込み下さい。6月2日と4日の2日間(午後)の予定です。グループで申し込まれると良いと思います。

小型: 4人乗り 3時間 13,280円 5時間 19,920円

中型: 5人乗り 3時間 16,320円 5時間 24,480円

ジャンボ: 9人乗り 4時間 25,000円 5時間 30,000円

[参考観光コース]

- 三千院—寂光院—曼殊院—詩仙堂
- 銀閣寺—南禅寺—青蓮院—二年坂—三年坂—將軍塚
- 天竜寺—大河内山荘—二尊院—化野念仏寺—大覚寺
- 裏千家文化センター—大徳寺内(大仙院・瑞蓮院・芳春院の内1~2ヶ所)—楽美術館
- 古代友禅—風俗博物館(源氏物語)—伝統産業会館

会場デスクではこの他の参考コースも用意して、皆様をお待ちしております。

クラブ会計は表に記入して4月22日必着で観光・交通委員長までお送り下さい。(住所は上記)なお、キャンセルは5月28日までと致します。(裏表紙内側頁の京都市内観光案内図参照下さい)

物 品 販 売 「京のおみやげ」

今期は物品販売委員会推薦による京都のおみやげセット（お菓子セット、お食事セット）2種類をご用意させていただきました。生ものですので注文による事前の申し込み制にさせていただきます。

- ① お菓子セット——生菓子、干菓子、グリーンティー ¥3,000
- ① お食事セット——太巻き寿司、さば寿司、梅干しなど詰め合わせ ¥5,000

それぞれ大変お得な内容となっております。詳しくは、後日に各クラブへお知らせ致します。ご家族のおみやげに、夕食のおともにそして京都のおみやげ話しのひとつにいかがでしょうか。たくさんのお申し込みをお待ち致しております。美味しいですよ……。

[申し込み先] 〒606-0812 京都市左京区下鴨上川原町85 西村温子 Tel. & Fax. 075-702-1122

ホ テ ル 宿 泊 表

◎部屋タイプは全てツインルームです。

6月2日（水） 3日（木）

ホテル名	部屋使用人数	料金（1名分）	備 考
都ホテル	シングル	14,700円	朝食、税、サービス料を含む チェックイン13時 チェックアウト11時
	ツイン	9,800円	
	トリプル	9,300円	

〒605-0052 京都市東山区蹴上 Tel. (075) 771-7111 Fax. (075) 752-4087

京都宝ヶ池 プリンスホテル	シングル	15,000円	朝食、税、サービス料を含む チェックイン12時 チェックアウト12時
	ツイン	9,800円	
	トリプル	8,000円	

〒606-8505 京都市左京区宝ヶ池 Tel. (075) 712-1111 Fax. (075) 712-7677

国立京都国際会館 宿泊施設ロッジ	[スタンダード] シングル	6,090円	税、サービス料込み 840円(税込み)の朝食希望者は予約時にお申し込み下さい チェックイン16時 チェックアウト10時
	ツイン	5,040円	
(大会関係者優先)	[デラックス] シングル	7,140円	
	ツイン	6,090円	

〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池 Tel. (075) 705-1265 Fax. (075) 791-5710

◎あなたの控（19頁の申込券の記入通りに、控用にも記入して自分の覚えとして下さい）

教育セッション	大会登録と食事	ゲスト	ホテル控	ゲスト	その他
第一希望	登録費				
第二希望	昼食費				
・ゲスト用控	晩餐会				
	欠席協力				

日本リージョン年次大会申込要領

◎共通要領

1. 19頁のA. 大会登録、B. 教育セッション、C. ホテル宿泊の券に、下記の要領通り、必要事項を記入して下さい。
2. 各クラブで決められた締切日までに、それぞれ決められた方に提出して下さい。
3. 役職名はリージョン役員、リージョン常任委員会委員長、各レベル会長、リージョン派遣員及び代理人のみ記入して下さい。
4. ゲスト用申込券がたりない場合は、コピーしてお使い下さい。
5. 各申込券に記入された通りを前頁のあなたの控に書き写し、お手元に残して下さい。
6. リージョンメールでクラブ会長宛に、クラブでまとめるための集計用紙が送られます。
7. クラブでまとめた集計用紙とA. 大会登録、B. 教育セッション、C. ホテル宿泊の券を、クラブ会計一括して、1999年4月15日(木)必着で大会準備委員長へお送り下さい。

送り先：〒603-8054 京都市北区上賀茂桜井町16 大会準備委員長 寺内紗智子

Tel. & Fax. 075-722-0056

A. 大会登録 (クラブ会計へ提出)

1. 派遣員の方は、選挙の為、年次大会日(6月3日)の昼食は必ずご予約下さい。
2. 晩餐会のみ出席の方も、登録が必要です。
3. 欠席する会員(賜暇会員を含む)は協力金をお願いします。
4. 合計金額を必ず添えてクラブ会計へ、提出して下さい。
5. 申込締切日の変更事項はクラブ会計にご連絡下さい。尚、1999年5月15日(土)以降の取消は返金出来ません。

B. 教育セッション (クラブ会長又はクラブで決められた方へ提出)

1. 教育セッションは5部門(14～15頁参照)で行われます。第1希望、第2希望をお書き下さい。但し、希望人数によって、ご希望に添えない場合はお許し下さい。
2. 特別の事情で変更・取消の場合は必ず葉書を使用し、右記のように記入して、クラブ会長の責任で下記へお知らせ下さい。

〒604-8383 京都市中京区西ノ京小堀町2
リージョン第1副会長 西田富美子
Tel. & Fax. 075-821-2277

変更・取消届のサンプル

月 日
<u>教育セッション変更・取消届</u>
カウンスルNo. _____
クラブ名 _____
氏 名 _____
[部門名] → [部門名]
理由 _____

3. プログラム・教育セッションなどの予定変更や連絡事項は会報第3号に掲載、又はクラブ会長宛に通知します。

C. ホテル宿泊 (クラブ会計又はクラブで決められた方へ提出)

1. 前頁のホテル宿泊表を参照にして下さい。
2. 1999年5月15日(土)以降の変更(キャンセル、追加)は直接ホテルに連絡して下さい。
3. キャンセルは前日まで無料ですが、当日は100%となります。
4. お支払いは、各自チェックアウト時をお願いします。
5. ホテルが3ヶ所になっております。ご希望に添えない場合はご了承下さい。

第17回日本リージョン年次大会準備委員会

1999年6月3日(木)

大会コーディネーター 寺内 紗智子(都) コ・コーディネーター 中野 知子(奈良)

委員会	委員長(クラブ)	委員(クラブ)
大会会計	皆藤 幸子(都)	園城保子(都)
登録	中須 智子(平安)	藤井次子(鴨川) 加藤洋子(枚方)
登録会計	神波 順子(鴨川)	河原崎幸子(鴨川)
食事	宮崎 光子(琵琶湖)	木山方子 岡田通子(琵琶湖)
宿泊	城山 博子(平安)	山科昌子(平安)
キット	中尾 光子(奈良)	堀江宏子 稲田礼子 前田祐子 埜口かず子 坂本たか子 村島雅子 松元稔子 棚村喜美子 里深喜代子(奈良) 福田俊子(サタデー) 金田孝子(鴨川)
会場・備品	佐藤 和子(奈良)	高木清子(京都) 桑原弘子(都) 三井武子(奈良) 大塚勢津子(宝塚) 榊井佑子(南大阪) 豊川三千代(城北)
企画デコレーション	坂本東久子(平安)	高橋美智 吉田麻佐(平安)
儀典	野村美智子(京都)	井上丹規子 田中里枝(京都) 端美智子(都) 岩井悦子(琵琶湖)
名札・リボン	長尾 悦子(都)	北川淑子(京都) 平出寿賀子 東海和子(都)
接待	黒田 昌子(都)	前川栄子(京都) 松崎澄子(平安) 三村敦子 花井眞知子(都) 堀井擴子 吉岡久美子(奈良) 高山敦子(北摂) 中村慶子 小沢恵(鴨川)
VIP接待	室 みどり(北摂)	大槻久美子 岡田たみ子 高城良子 中込寿美(北摂)
ホスピタリティ	安藤 雅恵(豊中)	藤原文子(都) 木下美智子(豊中) 柏原春代(城北) 片岡陽子(帝塚山) 則武紀子(堺東)
インフォメーション	山田千恵子(京都)	西阪宣枝 田中郁子 園城めぐ美 近松淳子(京都)
エンターテインメント	中川 愛子(京都)	中野知子(奈良) コ・コーディネーター兼任
ページ	目片ミヨ子(琵琶湖)	山中恵枝 安保夏子(芦屋) 林達栄(平安) 八田周子 多田絵実(都) 岡本美帆子(サタデー) 大南純子(琵琶湖) 上山きよ子 花房久仁子 室祥子(鴨川)
写真	西原久美子(都)	秋山美代子 園田容子(芦屋) 田中美知(琵琶湖) 川寄敬子(鴨川) 大橋礼子(枚方)
物品販売	西村 温子(平安)	石田恵子 山名泉(平安) 今川慶子 山脇温子(鴨川)
広報	高橋 雅子(平安)	楠成子(都)
観光・交通	北丸 幸子(都)	野間佳子 大谷禮子 大橋仔志栄 平井鈴子(都)
受付	中村 博子(北大阪)	萩原昭子(大阪) 中村武子 多田景子(京都) 藤原いと(平安) 井筒恵美子(都) 井戸端律子 公文一枝(北大阪) 小田和子(豊中) 坂本和恵(南大阪) 藤見ゆかり(城北) 浦濱恭子(千里) 山田昌江(帝塚山) 長谷川充子(堺東) 清水三枝(徳島) 西中真貴子(豊中)

考えてみましょう。これからのITC

Food for Thought for the Future of ITC

「日本型運営法」は私たちの責任と権限で

—「日本型資格認証課程」への提案—

名古屋クラブ 高柳 恭子

今期の会報第1号に芦屋クラブの安保さんが「日本型運営法を……」と題して、日本リージョンの現状、問題点を卒直に指摘され、「私達クラブの悩みを理解して効果のある改革をして頂きたいと切に願います」と結んでおられます。役を務められた方なら、このご意見に殆どの方が同感されておられるのではないのでしょうか。

かつて私はリージョン会長時代に、増大する組織、会員の各ニーズに応じた活動がなかなかできないのを痛感、基調演説の中で「いっそニーズに沿った組織の細分化でも……」と申し上げました。それから11年の歳月が流れましたが一向に変わることもなく今日を迎えております。世界の会員数はどんどん激減しているにも拘わらず、日本は当時より700余名もの増加！ 世界一大きいリージョンとなっています。そして、今期は世界大会の開催国として着々と準備を進めております。恐らく持前の生真面目さと勤勉さでどの国にも劣らない立派な大会になることと期待しております。

しかし、この発展も今がピークではないのでしょうか。私は折角、この有能な方々が集まっておられる組織、お仲間を一人でも失いたくありません。何とか力を合せて更に発展できる運営法を考えて頂きたいと思っております。でも、それは誰かがやっって下さるものではないのです。上部組織からの一方的お達しによって改革が決まるものではないことはお分りと思います。若し本当に改革を望むのであれば、まずクラブ会員一人一人が一票の権利をもって審議し、上部レベルへ提起して他クラブの多数同意を得て、はじめて決まるものです。どのレベルの役員会も殆ど1年で交代、その任期中、各役職を遂行する為に、時間と労力が費やされ、大きな課題に時間を割くことは、なかなか困難な事でしょう。そこで、まず「特別委員会の設置の要求」を提起してもよいと思います。何れにしてもクラブにその責任と権限があることを銘記しておきたいと思えます。

次に、私は「資格認証課程」について「日本型資格認証課程」の私見を述べたいと思えます。今の課程をみますと、指定の会合への出席、課題プログラムの完了、役職への就任等といった類のもので日本にそぐわないものもあります。私はもっと中味の充実したものにしたいのです。そして日本リージョン公認の専門コースにできたらと思えます。私たちはよく外部講師を招きますが、会員の中に優秀な方も多く、講師としての研修を受け、公認講師として活動して頂くのです。順次各コースを修了した会員には修了証書と日本リージョン公認の専門リーダー、講師として更に、地域の要請にも応じて活動できるようになると思えます。次のページに「案」を考えてみました。

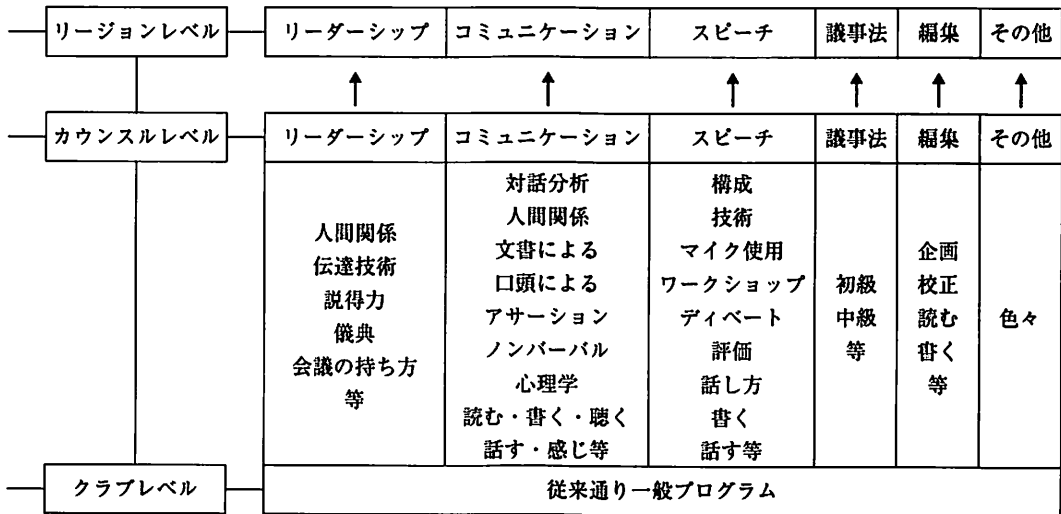
これは全くの一案です。どの程度までを専門化するか、単位数、またそのコースの講師をどうするか、といったことも考えなくてはなりません。皆さんもお考え頂きたいと思えます。

付記1. カウンシルで実施されるコースは中級コースとする。資格者は会員年数～年以上とし、参加は自由とする。上級コースへ進む事が出来る。

付記2. 上級コースはリージョンレベルで実施する。一部門の参加人数は予算等によって決める。講師料等で高額となる時、受益者負担となる事も考慮する。

最後にITC会員はマニュアルに忠実であろうとしすぎて、柔軟さに欠けるところがあるのではないかと外部の方からのお声も耳に入ります。人にはさまざまな考え方があってはいるのですが、更に社会との交流も保ち、視野も広めていきたいものと思っております。

〔日本型資格認証課程（その1）〕 専門コース（案）



下部レベルからも働きかけよう

千葉クラブ 曾根悦子

第1号の「考えてみましょう。これからのITC」をたいへん興味深く拝見しました。安部夏子さんが「上部レベルから変わらなければうまくいかないのです」と書いておられることに対して、私は「下部レベルもあきらめないで、働きかけよう」と言いたいのです。

「会則修正をしたら、カウンスルの研修はどうするのかという問題があります」と書いておられますが、会則修正をして役員や委員会を減らした場合、存在しない役員や委員会の研修は「該当者なし」でいいのではありませんか。それに対してカウンスルが異議をとなえるようなら、カウンスルが責められるべきでしょう。

クラブは最低限、会長、書記兼会計、カウンスルへの派遣員の3名の役員と、最低限、資格認証委員会があればよいのです。クラブのニーズに合わせて、会則を変えればよいと思います。最初はきつと風当たりが強いと思いますが、断固としてやれば定着していくと思うのです。

カウンスルNo. 8は、7年ぐらい前から、例会は年3回です。最初は批判の声も聞きましたが、今では定着したようです。

また、第1号に出ていますサンデークラブは同じカウンスルなのでよく知っていますが、とにかくユニークなやり方で頑張っています。カウンスルを運営する立場からは、確かに困った存在（他のクラブのように、色々な仕事が頼めない）なのですが、そのやり方はすっかり定着しています。

今のところ、このようなクラブは少数派ですから、お互いにやりにくいと思いますが、こんなクラブが増えればカウンスルが変わり、カウンスルが変われば、リージョンも変わるのではないのでしょうか。

皆さん、あきらめて不平を言っているだけでなく、下部レベルからもできることを実行しようではありませんか。

情報スペース

Information Space

ITC 国際会長からのお知らせ

For: ITC Standing Committee Chairmen
ITC Region Presidents

Dated this day (Dec. 1, 1998) I received a letter from Muriel Bryant, ITC Executive Director, stating her intention to retire on March 1, 1999 for personal reasons. The ITC Board of Directors has accepted her registration and recognizes the valuable work she has done for this organization.

We will miss Muriel. In the 21 years she has held the position of Executive Director, she has taken us from a position that was on the verge of bankruptcy to what will be a financially sound organization once we stabilize the membership. Because of her efforts, we have an organization of which we can be proud. Her dedication to ITC is unsurpassed. We appreciate Muriel's commitment and her dedication to the members.

I encourage you to send her your thoughts and words of caring as she embarks on her retirement. Should you also want to send a token of appreciation, please send it to ITC Headquarters.

I wanted you to be among the first to hear this. Please share the information with your committee members, your board and also with your councils, clubs and members. We want to ensure that her many friends know as quickly as possible so that they too may send their best wishes.

Sincerely

E. Jean Turner D.C. International President

(This is the letter to the Region President from the ITC President.)

ITC 常任委員会委員長へ

ITC リージョン会長へ

本日(12月1日)付けで、ミュリエル・ブライアント事務局長から私ごとで1999年3月1日に退職の意向の手紙を受け取りました。ITC 役員会は、彼女の辞任を承認し、この組織に残された偉大な功績を認識した次第です。

私達は、ミュリエルがいないことを寂しく思うことでしょう。事務局長の地位につかれていた21年間に、彼女は破産寸前の境から会員の安定した財務的に健全な組織に立て直しました。彼女の努力によって、今、私達が誇れる組織が存在するのです。彼女のITCへの献身は、だれにも超えられないものです。私達はミュリエルの会員に対する責任と献身を感謝します。

彼女が退職されるときに、皆様のやさしい思いと言葉をお送りくださるよう皆様をお願いいたします。もし、感謝の気持をおくられる場合は、ITC 本部にお送り下さい。

皆様にこのことを最初にお知らせしようと思いました。どうぞこの情報を委員会の委員、役員、そしてカウンスル、クラブ、また会員にお伝え下さい。彼女のたくさんのお友達に出来るだけ早く知らせるようにしたいと思います。そうすれば、皆が彼女に心からの謝意を送ることができるでしょうから。

国際会長 ジーン・ターナー

(ITC 国際会長よりリージョン会長へ送られた手紙を掲載しました。)



**ITC境クラブ・米子マンデークラブ
合同10周年記念式典**

日時：1999年5月17日(月) 11:00～15:00

会場：大和会館 米子市東福原6-12-40 Tel.0857-34-6688

会費：10,000円

プログラム：皆様と共に10周年を喜び、楽しいイベントを企画中です。

境クラブ会長 森脇美穂子 米子サンデークラブ会長 小嶋都志子

コーディネーター 松本伊智子 コーディネーター 和田益子

◆事務局からのお知らせ

経理関係の事については事務局経理部長高橋弘子(葵クラブ)にお問い合わせ下さい。

◆役員の変更

- カウンスルNo. 2 三田クラブ 会計 石井勝代→藤之原仁美
- カウンスルNo. 4 瀬戸内クラブ 会計 三谷圭子→高橋香代子
- カウンスルNo. 5 北大阪クラブ 会計 寺井栄子→中濱純子
- カウンスルNo. 6 都クラブ 書記 守屋のり子→大谷禮子
- カウンスルNo. 7 米子クラブ 第二副会長 勝部翠→都田玲子

◆Global Connections—Division IV より「新しいITCグッズのご紹介」

NEW SUPPLIES
Magnifier/Bookmark/Ruler US\$1.50
Quartz Clock/ITC logo US\$3.60 #401
Carry-all key tag US\$1.50
Tack tab/Post-it Pack US\$3.00
The carry-all key tag has a small compartment for parking meter change and other small but essential items.
The tack tab/post-it pack is in a fold over cover and contains coloured sticky tabs for marking places in books etc. and also a pad of medium sized post-it notes. All items would be useful installation gifts or judges gifts.

新しい製品
拡大レンズ/ブックマーク/物さし US\$1.50
クオーツ時計/ITCロゴ US\$3.60 #401
キャリーオールキーホルダー US\$1.50
付箋/ポストイットパック US\$3.00
キャリーオールキーホルダーには、小銭入れの他、役に立つ小物がついています。付箋/ポストイットパックは、本などの印として便利な色付きの付箋と中サイズのポストイットメモが折りたたみのカバーの中におさめられています。どれも就任式や審査員へのギフトとして重宝です。

◆第17期日本リージョン編集からのお知らせ

編集では、寄稿、ご意見、ご感想を電子メールで受付けます。どんな事でも結構です。新しいアイデアやクラブの最新情報等とどしお寄せください。お待ちしております。

アドレスは n-tsumij@mx5.nisiq.net または tm-masu@wombat.or.jp です。

The editor welcomes your ideas through e-mail. The address is shown above. If you have any suggestions, news of your clubs, bright ideas and so on, please send them to us. We are grateful for any comments.

ご冥福をお祈り申し上げます。

カウンスルNo. 7 境クラブ 手 島 陽 子 様



日本リージョン会員名簿訂正及び変更

- カウンスルNo. 1 P. 8 錦クラブ 森本保子 FAX. 共通→FAX. 052-832-7159を追加
カウンスルNo. 1 P. 9 栄クラブ 芦原煌子 FAX. 空白→FAX. 共通を追加
カウンスルNo. 1 P. 9 栄クラブ 河村晴子 FAX. 空白→FAX. 052-751-6572を追加
カウンスルNo. 1 P. 9 栄クラブ 村田蓉子 FAX. 共通→FAX. 052-531-3518を追加
カウンスルNo. 1 P. 15 浜松クラブ 柳瀬昌子 〒430→〒430-0906
カウンスルNo. 1 P. 17 飛騨高山クラブ 桑谷弘子 FAX. 空白→FAX. 共通を追加
カウンスルNo. 2 P. 30 阪神クラブ オバライン・エブリン FAX. 078-221-1414→削除
カウンスルNo. 4 P. 67 九州クラブ Club Kyusyu→KYUSHUに訂正
カウンスルNo. 4 P. 67 九州クラブ 大賀延見子 FAX. 54-7897→FAX. 共通42-6437
カウンスルNo. 4 P. 70 ひろしまクラブ 山崎文恵 TEL. & FAX. 082-327-1238→082-237-1238
カウンスルNo. 5 P. 90 第二副会長 吉住暁子 住所欄変更→P. 98 吉住暁子住所欄と同じ

(日本リージョン会員名簿の訂正・変更・追加の記載は今回で終了といたします。)

—編集室便り—

戦前戦後、新旧、軽重、老若、それぞれ二人づつ、奇妙な、しかしバランスのとれた組み合わせの編集室です。江藤会長の英断で、報告に重きをおいた会報から一歩抜け出し、下意上達の役目も果たしていると自負しているつもりですが、如何でしょうか。この姿勢が評価され、オピニオンリーダーの役目をも担うようになれば、素晴らしいと思います。

皆様から、沢山のご意見、ご投稿を期待しています。

編集者——榎本町子

スタッフ—米田隼子／十河尚子／辻本貴満子

—From Editor's Room—

Our editorial staff consists of a very unusual but a well balanced combination of the prewar and postwar generations, the new and the experienced, the light and the heavy, and the young and the old. President Eto's decision has enable the bulletins to go one step forward to adopt opinions of all members rather than focusing on reports, but we wonder if it has met your approval. It will be wonderful if, with this attitude appreciated, we could play a role of an opinion leader.

We hope to hear from all the members.

Editor: M. Masumoto

Staff: I. Yoneda, H. Sogo, K. Tsujimoto

ITC日本リージョン声明文

ITC日本リージョンの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供し、リーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

Mission Statement of Japan Region

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.